

第 32 回

令和 8 年 4 月 20 日

No.1779

会長 藤田 敬治

幹事 菊池 武司

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

よいことのために手を取りあい、
新たなクラブ活動を目指そう！
~明るく、楽しく、さわやかなクラブ運営を~

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp

UNITE
FOR
GOOD

R I 会長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

2025-'26年度
国際ロータリーのテーマ

「よいことのために
手を取りあおう」

フランチェスコ・アレツォ
藤田 千克由
森 永 隆 二

■ 本日のプログラム (4月20日) 於 : 大分県立芸術文化短期大学

12:00	点 鐘		
	会 食		
	ロータリーソング	「四つのテスト」	
	ゲスト・ビジターの紹介	会長 藤田 敬治	
	会長の時間	会長 藤田 敬治	
	出席報告	出席担当 高橋 道成	
	幹事報告	幹事 菊池 武司	
	委員会報告	「関係委員会」	
	ニコニコタイム	高橋 道成	
12:30	大分県立芸術文化短期大学	図書館見学	
13:00	職場例会	南蛮BVNGO交流館見学	

* 今週のお祝い

結婚記念日 藤本 保会員 (4月23日)

■ 第31回例会の記録 (4月13日)

「令和8年度大分市の予算について」

藤田 敬治会員

・ 出席報告 (4月13日)

会員総数	22 名
4 月 13 日	
出席免除	0 名
出席会員数	13 名
出席率	59.10 %
ゲスト	0 名
ビジター	0 名
3 月 30 日	
修正出席率	86.36 %

ロータリーソング

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

会長の時間 (4月20日) 会長 藤田 敬治

4月は、国際ロータリーが重点分野の一つとして掲げる「環境月間」です。国際ロータリーは、「環境の保全」として、地域社会の環境活動と連携しながら、・気候変動への対応・水資源の保全・生物多様性の保護・廃棄物削減・リサイクル推進・環境教育の普及等の課題に取り組むことを活動の柱に掲げています。

大分県内のロータリークラブでは、環境月間にちなみ、植樹活動や海岸清掃等の取り組みが活発に行われております。別府市では、レジャー施設への桜の植樹を行ったり、大分市では、海岸清掃や防風林整備を実施しており、多くの市民や学生が参加することにより、自然環境の保護とともに次世代への意識啓発につながっています。

当クラブも、ご高承のとおり、姉妹クラブであります、玖珠ロータリークラブと日出ロータリークラブの3クラブ合同で、「ひねもす丘」へ植樹を行い、毎年、草刈り作業を実施してきました。今年は、8名が参加する予定でしたが、残念ながら雨天のため中止となりました。引き続き継続することにより、環境の保全に努めて参りたいと考えているところです。

さて、大分市では、持続可能な循環型社会の構築をするため、現在、一般廃棄物処理施設である「みどりの森環境センター」が、令和9年10月の供用開始に向けて整備しておりますし、資源物等を分別回収することにより、ごみ減量・リサイクルの推進を行っています。

特に、火災事故の原因とされている使用済み小型充電式電池及びリチウム蓄電池等の回収拠点(市役所、各支所、地区公民館等)については、14か所から20か所に拡充するとともに、その手法について調査研究を行う実証事業に取り組むことになっています。

委員会報告

・ 地区 : 公共イメージ委員 吉良 昌一 会員

4/11(土)第18回全国RYLA研究会大分会議について報告

・ 職業奉仕委員長 佐方 文昭 会員

4/20(月)職場例会について

11時50分 大分県立芸術文化短期大学 第6駐車場へ集合

12時点鐘 事務棟2階「大会議室」

昼食・例会後、図書館を見学

12時45分~移動

13時~南蛮BVNGO交流館を見学

終了次第 解散

藤田 敬治会員

1. 令和8年度当初予算の概要

一般会計は約2,233億円となっており、前年度の約2,267億円から減少していますが、国の補助金の内示に伴い、令和8年度実施予定の事業の一部を令和7年度3月補正予算に前倒し計上したことが要因であり、令和8年度当初予算と令和7年度3月補正予算を合わせた一般会計の予算は、約2,580億円で、実質的には過去最大の予算規模となっています。

一般会計の歳入の状況ですが、自主財源である市税については、約881億円を見込んでいます。これは、前年比36.5億円の増で、過去最大となります。増加の主な要因としましては、個人所得の伸びや堅調な企業投資により、個人市民税や固定資産税が増加したことが主な要因です。また、昨年度、一昨年度と市の預金にあたる「基金」をとりくずしたことから、基金などからの繰入金による16億円削減しています。そのほかでは、給食費の無償化による諸収入の減や物価高騰対策等に伴う国県支出金の増、新環境センター整備事業の前倒しによる市債の減少などが見られます。

2. 佐賀関大規模火災復興関連事業

○寄せられた寄附金等 (4月1日現在)

1. 義援金(市、県合計額) 計1,062,746,152円→被災者へ分配

2. 寄附金等 計1,444,334,536円→復興事業の財源へ

- ・ふるさと納税(企業版) 1,174,900,000円
- ・ふるさと納税(個人) ※返礼品なし 125,591,336円
- ・一般寄附(市内からの寄附) 139,893,200円
- ・他市からの見舞金 3,950,000円

○主な事業

佐賀関復興市営住宅建設事業	132,000千円
市道田中線外道路整備事業	48,000千円
所有者不明土地解消事業	21,000千円
被災敷地再編検討支援事業	21,000千円
被災者見守り・相談支援事業	28,000千円
地域のさずな交流会開催等事業	6,000千円

3. 物価高騰対策関連事業

○国の動き→物価高騰重点支援地方創生臨時交付金：国全体2兆円

・生活者支援

- ①食料品の物価高騰に対する特別加算
 - ②物価高騰に伴う低所得世帯・高齢者世帯支援
 - ③物価高騰に伴う子育て世帯支援
 - ④消費下支えなどを通じた生活者支援
 - ⑤省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援
- ・事業者支援
- ⑥中小企業・小規模事業者への賃上げ環境整備
 - ⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援
 - ⑧農林水産業における物価高騰対策支援
 - ⑨中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援
 - ⑩地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援

例会の予定

- 4月27日(月) 定款細則の規定により休会
- 5月 4日(月) 祝日休会
- 5月11日(月) 次年度組織発表
- 5月18日(月) 宇野敬三様(愛育学園はばたき)の卓話
- 5月25日(月) ゲスト卓話(大木会員より紹介)
- 6月 1日(月) 次年度奉仕計画の発表(1) 対内奉仕
- 6月 8日(月) 次年度奉仕計画の発表(2) 対外奉仕
- 6月15日(月) 今年度総括
- 6月22日(月) 最終夜の例会 19時～トキハ会館

二コボックス

- ★大木 孝吉副会長 (1口)
65歳から歳を忘れることにしています。ありがとうございます。
- ★吉良 昌一会員 (1口)
古希のお祝いありがとうございます。
- ★高橋 道成会員 (1口)
ここ数回お休みさせていただいたため、1口させていただきます。

○大分市の対応(主な事業)

「生活者支援」

- ・プレミアム付商品券発行业業 14億4,200万円
- ・住民税非課税世帯給付金事業 7億6,000万円
- ・省エネ家電購入促進事業 3億円
- ・水道料金減免事業 11億3,200万円

「事業者支援」

- ・中小企業等賃金引上げ奨励事業 4億円
- ・社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業 約1億1,000万円
- ・交通事業者事業継続支援事業 8,000万円
- ・鳥獣被害防護柵設置事業費補助金 4,300万円

4. 「ひとが真ん中。」を基本姿勢とした5つのまちづくり、令和8年度の主な取組み

【ひとを守る】～安全・安心な医療・防災体制の構築へ～

- 被害認定調査業務等デジタル化事業 1,520万円
- 画像診断等AI導入費助成事業 900万円

【ひとを育む】～妊娠・出産から子育て、大学などの高等教育まで切れ目のない支援へ～

- 市立小学校給食費無償化事業 約16億9,600万円
- 5歳児健康診査事業 320万円

【ひとを支える】～誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会へ～

- 窓口スマート化事業 1億7,600万円
- 市立及び私立保育所等の徴収事務効率化 約1,900万円

【ひとを豊かに】～市民生活の向上と心豊かな暮らしの実現へ～

- 脱炭素先行地域づくり事業 約4億7,000万円
- 新環境センター整備事業 約312億2,900万円

【ひとを元気に】～ひととまちが元気に輝き続け、新たな魅力が生まれるまちへ

- アーバンスポーツ魅力創出事業 約1,300万円
- インクルーシブ遊具体験会 500万円

理事会報告 4月6日(月) 13:35～14:00

理事 藤田 菊池 大木 高野 清水 姫野 利光 仲道

議案1 シン ジェホ会員の退会について 承認

一身上の都合により、4月末にて退会

例会への出席も十分ではないため、事業に専念したいとのこと

議案2 6月プログラムについて 承認

6/1(月) 次年度奉仕計画の発表(1)

対内奉仕委員会の各委員長

6/8(月) 次年度奉仕計画の発表(2)

対外奉仕委員会の各委員長

6/15(月) 今年度総括

6/22(月) 最終夜の例会 トキハ会館19時～

議案3 玖珠RC創立記念例会の送迎について 承認

ジャンボタクシーの利用 藤田会長より手配

議案4 Wi-Fi機器の貸し出し料について 承認

大分南RCより、1985RCのWi-Fi機器(ルーター)を貸してもらいたいとの旨

毎月、使用料として3,000円にて貸し出しする

その他、確認

・5/11(月)例会 玖珠RC藤本会長と日隈幹事または

他会員1名が訪問予定

・次年度の地区補助金プロジェクトについて

プロジェクト名 「心を育む農と食プロジェクト

～心理療育センター児童との交流～」

内容：芋ほり・もみ殻を使用した焼き芋

場所：大分市中戸次 JAふれあい農園

(2019年度使用した農園)

*来月5/17(日) 芋の苗植えを1985RC会員のみで行う

予定(雨天でも可)

決まり次第お知らせします。収穫は、10月中旬を予定。